

あなたの声を笛吹市のまちづくりに
H24年度 まちづくり基礎調査票
(アンケート)

市民の皆さまには、日頃から市政に対してご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

笛吹市では、住みよいまちづくりを計画的に進めていくために、第1次笛吹市総合計画に掲げた施策の現状を把握し、今後のまちづくりの方向性を判断するためのアンケート調査を実施します。

この調査をお願いするのは、笛吹市内にお住まいの20歳以上の男女の中から無作為に選ばせていただいた2,000人の皆さまです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ぜひとも趣旨をご理解のうえ、調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。

平成25年3月

笛 吹 市

1. 宛名のご本人がお答えください。
2. ご記入いただいた調査票は**4月19日(金)**までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに投かんしてください。(切手は不要です。)
3. お名前を記入する必要はありません。また、調査結果は統計的に処理し、個人の意見が外部に明らかになることは絶対にございません。
4. この調査票についてのお問い合わせは下記にお願いします。

笛吹市役所 経営政策部財政課行政改革担当
電 話 055-262-4111(代)内線 269
FAX055-262-4115
e-mail: gyoukaku@city.fuefuki.lg.jp

まちづくり市民アンケート 調査票

あなたご自身についてお伺いします

あなたの性別について、該当する番号1つに○を付けてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

あなたの年齢について、該当する番号1つに○を付けてください。

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

あなたのお住まいについて、該当する番号1つに○を付けてください。

- | | | |
|--------|------------|---------|
| 1. 石和町 | 2. 御坂町 | 3. 一宮町 |
| 4. 八代町 | 5. 境川町 | 6. 春日居町 |
| 7. 芦川町 | 8. その他 () | |

あなたの家族構成について、該当する番号1つに○を付けてください。

- | | | |
|-----------------|------------|---------------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦のみ | 3. 2世代同居（親と子） |
| 4. 3世代同居（親と子と孫） | 5. その他 () | |

あなたの職業について（兼業の方は主な職業）、該当する番号1つに○を付けてください。

- | | | |
|--------------|-------------------|------------|
| 1. 農林業 | 2. 自営業（商工業・サービス業） | 3. 会社員（常勤） |
| 4. 会社員（パート等） | 5. 公務員・団体職員 | 6. 家事従事者 |
| 7. 学生 | 8. 無職 | 9. その他 () |

つづいて、市役所の住民サービスについてお伺いします。

該当する番号1つに○を付けてください。

問 11 笛吹市役所は、窓口サービスが充実し、便利だと思えますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 12 あなたは、日曜日に笛吹市役所本庁で窓口サービスを受けられることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

(税金の納付、婚姻・死亡の届出、住民票・戸籍・印鑑の証明、所得の証明等の手続き)

問 13 笛吹市では、全国のセブンイレブンで、住民票と印鑑証明が取得できることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

(セブンイレブンで証明書を取得する際には、あらかじめ【住基カード】を作っておく必要があります。)

問 14 あなたは、笛吹市役所職員の住民対応は適切だと思えますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |



問 15 あなたは、広報ふえふきを読んでいますか。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 毎月読んでいる | 2. ときどき読んでいる |
| 3. ほとんど読んでいない | 4. 読んだことがない |

問 16 あなたは、笛吹市役所のホームページを見えていますか。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. いつも見ている | 2. ときどき見ている |
| 3. ほとんど見ていない | 4. 見たことがない |

(ホームページは、パソコンや携帯電話で見る情報番組です。)

問 17 あなたは、笛吹市役所の情報が十分に伝えられていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 18 あなたは、市（長）に対して意見を言う機会が用意されていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

(笛吹市は、市長への手紙、市民ミーティングなど、市政に対して意見を言う仕組みがあります。)

最後に、まちづくりについて、あなたの考えをお聞かせください。

該当する番号1つに○を付けてください。

問 19 あなたは、社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 20 あなたは、年をとったり病気になったりしても安定した生活が送れると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

(年金保険・健康保険・介護保険は、困った時にあなたの生活を支えてくれます。)

問 21 あなたは、年金保険・健康保険・介護保険のこと(仕組み、サービス、保険料)を理解していますか。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 理解している | 2. 少し理解している | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり理解していない | 5. 理解していない | 6. よくわからない |

(公的保険は国民全員の加入と保険料負担が義務づけられています。保険料は必ず納めましょう。)

問 22 あなたは、ハンディキャップのある方が住みやすい社会だと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 23 笛吹市は、安心して子どもを産み育てる環境が整っていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 24 笛吹市は、鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいまちだと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 25 笛吹市は、幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできるまちだと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 26 あなたが住んでいる地域は、生活用の道路や水路が整備されていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 27 笛吹市の市街地は、街としての魅力が高まっていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 28 あなたが住んでいる地域は、消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |



問 29 あなたが住んでいる地域は、花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 30 あなたが住んでいる地域は、公害や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

(公害：大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭など)

問 31 笛吹市は、市民活動や自治会活動が活発だと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 32 あなたは、『自治基本条例』²について知っていますか。

1. 知っている 2. 知らない

問 33 あなたは、まちづくりにおける『協働』³について知っていますか。

1. 知っている 2. 知らない

問 34 あなたは、市民提案による『笛吹市男女共同参画推進条例』⁴が制定されたことを知っていますか。

1. 知っている 2. 知らない

²自治基本条例：まちづくりの基本原理を定め、市民・行政・議会の役割を明確にした自治体の最高法規。全国的に制定する自治体(ニセコ町、甲府市、他)が増えている。市民協働条例とも言う。

³協働：市民と行政が対等な立場で協力し、地域の発展や課題解決などまちづくりに取り組むこと。

⁴笛吹市男女共同参画条例：平成23年9月に制定された。市、市民、事業者及び自治組織等が、協働して積極的に男女共同参画に取り組む基本的な方向を示している。

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

自由記入欄（まちづくり全般について意見がございましたらお願いします。）



ご記入いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れ、
4月19日（金）までにポストに投かんしてください。
切手は不要です。

平成 24 年度 まちづくり基礎調査結果報告書

調査の目的

本調査は、第 1 次笛吹市総合計画前期基本計画の施策の達成度を判断する資料の一つとなります。

調査の仕様

調査区域	笛吹市全域
母集団	20 歳以上の市民
標本数	2,000 人
抽出方法	層化二段無作為抽出法 (性別/年齢階層別に抽出)
調査期間	平成 25 年 3 月 28 日～4 月 19 日
調査方法	郵送配布/郵送回収

性別

	標本数	回答数	回収率	構成率
男	1,000	397	40%	42%
女	1,000	541	54%	57%
不明		10		1%

年齢階層

	標本数	回答数	回収率	構成率
20～29 歳	336	93	28%	10%
30～39 歳	332	133	40%	14%
40～49 歳	332	146	44%	15%
50～59 歳	332	177	53%	19%
60～69 歳	332	190	57%	20%
70 歳～	336	198	59%	21%
不明		11		1%

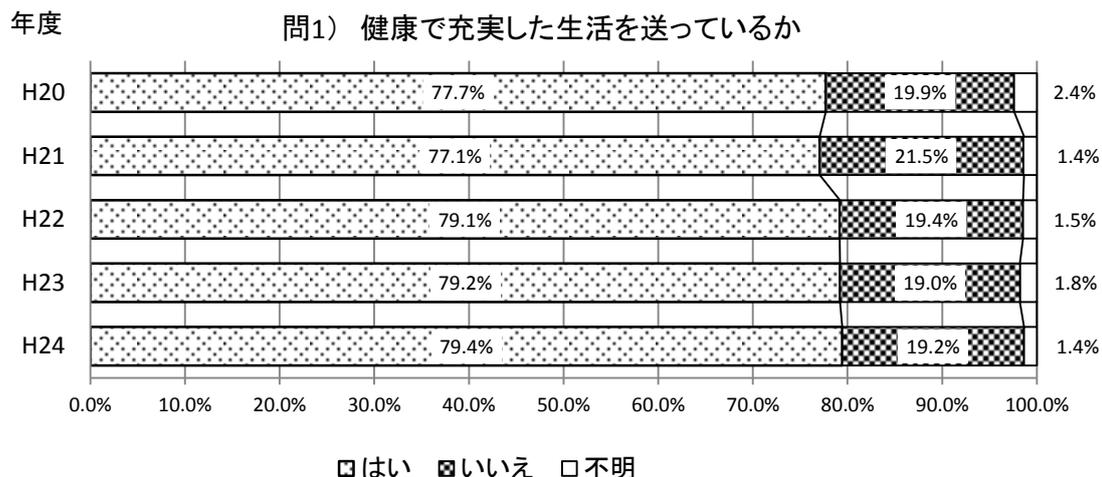
回収結果

回答数	948
回収率	47.4%

地域

	回答数	構成率
石和町	320	34%
御坂町	153	16%
一宮町	157	17%
八代町	123	13%
境川町	70	7%
春日居町	106	11%
芦川町	6	1%
不明	13	1%

問1 健康で充実した生活を送っている市民の割合



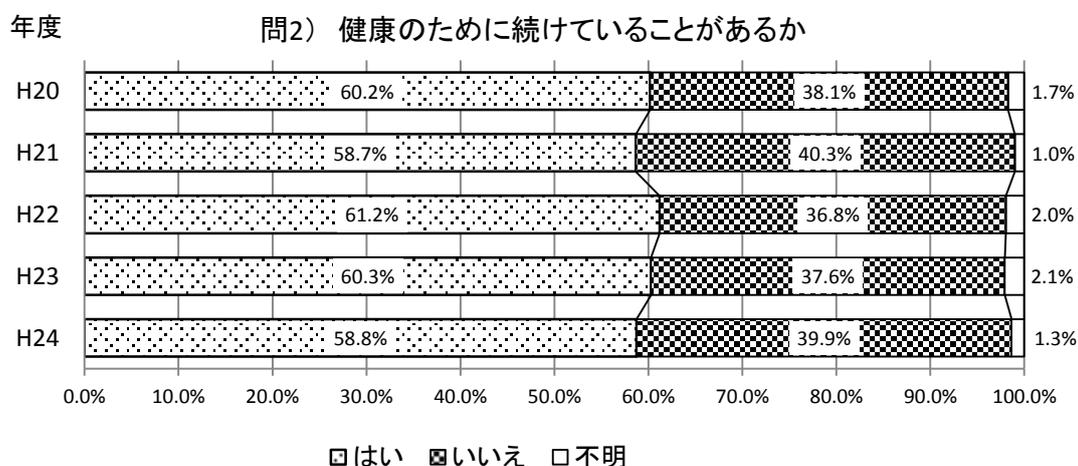
『あなたは、現在、健康で充実した生活を送っていますか』の問いに対して、「はい」が79.4%、「いいえ」は19.2%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、30歳代が91.0%で最も高く、70歳以上が61.1%と最も低くなっており、高齢になるとともに健康に不安を持つ傾向がうかがえる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	77.7%	77.2%	79.7%	86.4%	90.1%	80.1%	83.7%	72.9%	65.1%
H21	77.1%	74.5%	80.2%	89.0%	79.7%	83.4%	82.1%	75.4%	63.5%
H22	79.1%	78.7%	81.1%	86.9%	85.1%	90.3%	82.5%	78.3%	65.5%
H23	79.2%	79.7%	80.3%	91.1%	89.3%	84.2%	78.0%	79.7%	68.0%
H24	79.4%	77.6%	81.9%	88.2%	91.0%	87.7%	83.6%	79.5%	61.1%

問2 健康に心がけている市民の割合



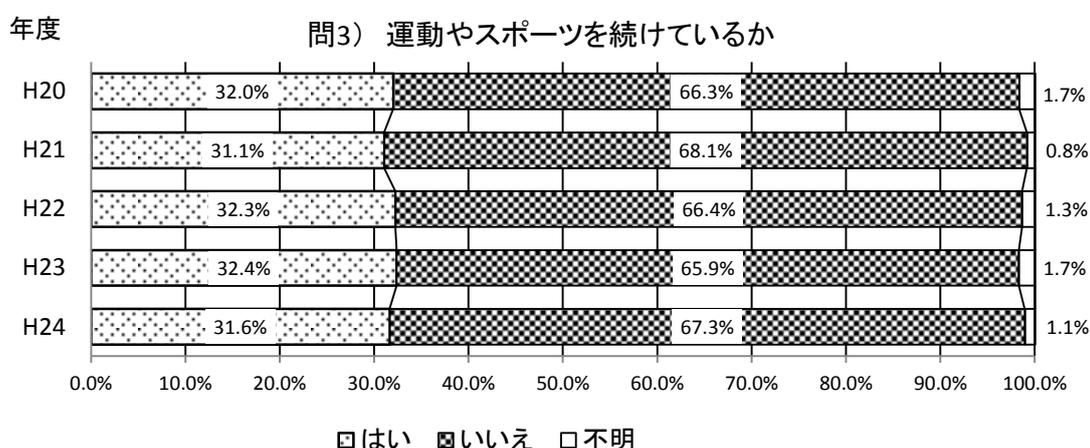
『あなたは、現在、健康のために続けていることがありますか』の問いに対して、「はい」が58.8%、「いいえ」が39.9%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、50歳以上の階層で60%を超えており、年齢階層が高くなるにつれ、健康に心がけている割合が高くなる傾向がうかがえる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	60.2%	61.8%	35.6%	57.7%	55.6%	61.7%	69.8%	70.8%	
H21	58.7%	61.1%	36.0%	43.5%	52.9%	65.2%	64.1%	74.9%	
H22	61.2%	61.9%	41.4%	47.1%	57.1%	60.2%	72.5%	75.1%	
H23	60.3%	62.0%	42.3%	42.7%	54.8%	65.9%	71.3%	72.3%	
H24	58.8%	62.1%	37.6%	51.9%	50.0%	65.0%	66.3%	69.7%	

問3 運動やスポーツを続けている市民の割合



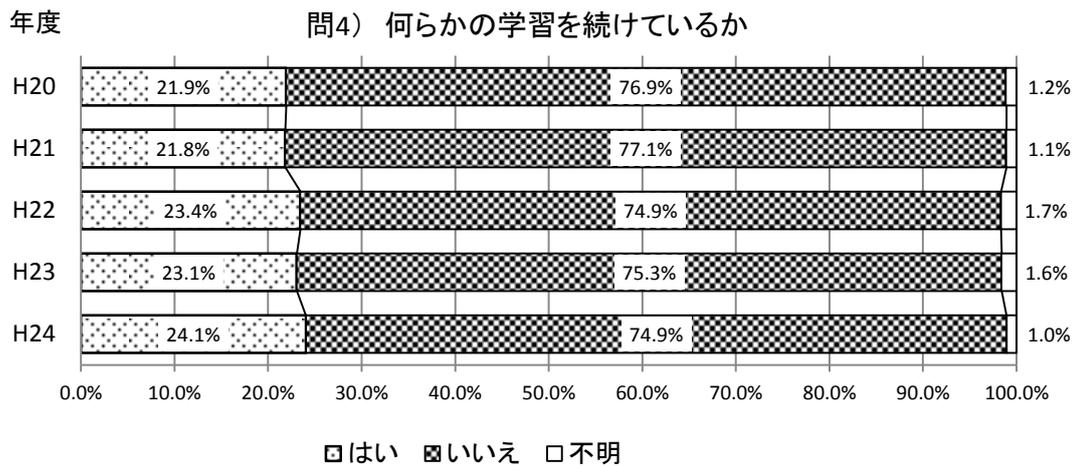
『あなたは、現在、何らかの運動やスポーツを続けていますか』の問いに対して、「はい」が31.6%、「いいえ」が67.3%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、70歳代が41.9%で最も高く、40歳代が18.5%と最も低くなっている。このことから、健康に心がけている割合（問2）が高い50歳以上の階層で、健康のために運動やスポーツを続けている割合が高くなる傾向がうかがえる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	32.0%	25.4%	24.6%	28.9%	24.5%	33.2%	39.1%	37.4%	
H21	31.1%	28.5%	25.0%	21.0%	24.8%	33.7%	35.9%	39.9%	
H22	32.3%	29.1%	30.3%	19.8%	28.6%	28.1%	44.9%	36.0%	
H23	32.4%	29.7%	26.8%	25.2%	26.0%	33.5%	38.6%	38.1%	
H24	31.6%	29.8%	31.2%	22.6%	18.5%	32.8%	37.9%	41.9%	

問4 何らかの学習を続けている市民の割合



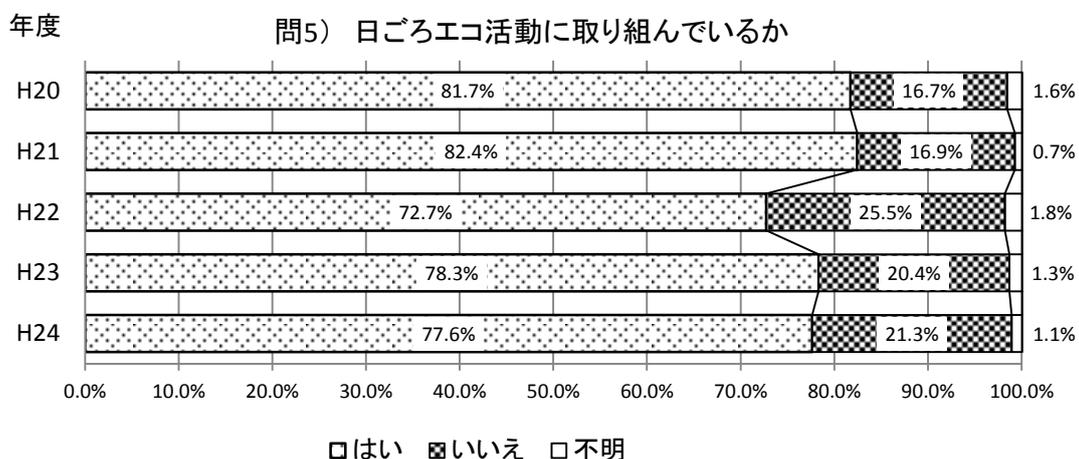
『あなたは、現在、何らかの学習を続けていますか』の問いに対して、「はい」が24.1%、「いいえ」が74.9%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、学生を含む20歳代が34.4%で最も高く、仕事と育児の中心世代となる30歳代から40歳代の階層で20%未満となっている。このことから、生涯学習の機会提供を行う上では、引き続き時間設定や内容の見直しを図りながら進める必要性が考えられる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
H20	21.9%	25.4%	28.0%	17.6%	15.9%	19.9%	23.1%	27.7%
H21	21.8%	25.6%	29.0%	15.2%	17.8%	19.6%	24.6%	26.1%
H22	23.4%	27.8%	26.3%	22.3%	18.2%	22.2%	26.1%	26.9%
H23	23.1%	26.2%	23.6%	16.8%	16.4%	20.7%	27.7%	29.4%
H24	24.1%	26.1%	34.4%	18.8%	16.4%	27.7%	24.2%	25.8%

問5 日ごろからエコ活動に取り組んでいる市民の割合



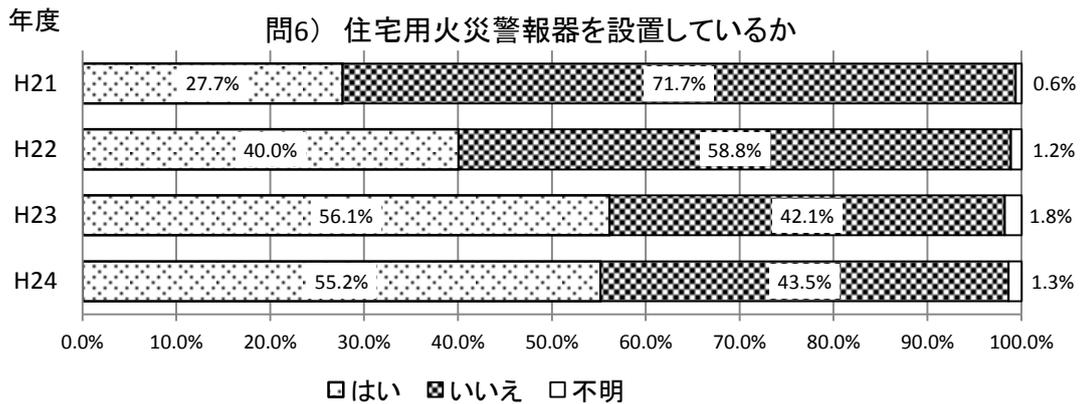
『あなたは、日ごろからエコ（環境）活動に取り組んでいますか』の問いに対して、「はい」が77.6%、「いいえ」が21.3%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、50歳代と60歳代の階層が84.2%で最も高く、20歳代が62.4%と最も低くなっている。このことから、若い世代へのより一層の啓発により、さらにエコ活動に対する取り組みが高まることが考えられる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	81.7%	77.9%	86.7%	72.9%	85.9%	82.1%	82.7%	86.2%	82.1%
H21	82.4%	77.2%	87.6%	67.0%	82.6%	82.8%	87.0%	83.6%	86.7%
H22	72.7%	65.1%	80.4%	46.5%	72.7%	74.7%	80.7%	80.2%	74.1%
H23	78.3%	73.0%	84.4%	54.5%	70.2%	82.2%	86.0%	89.6%	81.0%
H24	77.6%	73.0%	82.1%	62.4%	70.7%	76.0%	84.2%	84.2%	81.8%

問6 住宅用火災警報器が設置されている市民の割合



『あなたの家には、住宅用火災警報器を設置してありますか』の問いに対して、「はい」が55.2%、「いいえ」が43.5%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、30歳代が72.2%で最も高く、40歳代以上の階層では設置割合が60%未満となっている。このことから、設置義務化前に建築された既存住宅の所有者が多いと思われる年齢階層に対する設置促進活動が重要であると考えられる。

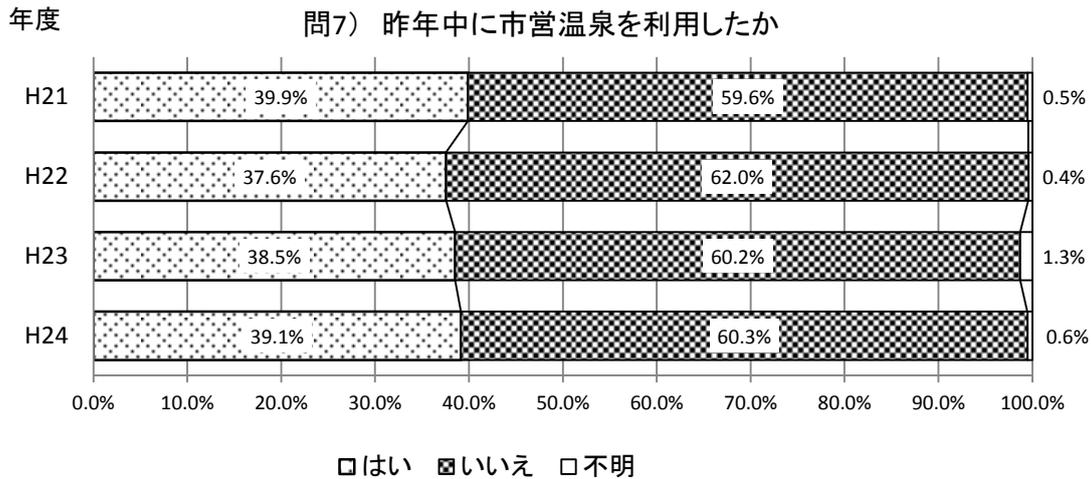
《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	27.7%	24.4%	30.6%	35.0%	46.4%	26.1%	21.7%	25.6%	20.2%
H22	40.0%	41.0%	39.2%	36.4%	53.7%	31.8%	36.3%	36.7%	46.7%
H23	56.1%	54.9%	58.3%	59.3%	61.8%	56.8%	58.5%	50.5%	56.3%
H24	55.2%	53.4%	56.6%	64.5%	72.2%	47.3%	48.0%	48.4%	58.6%

※参考 【消防庁発表推計普及率（H24.6時点）全国：77.5%、山梨県：68.3%】

問7 昨年中に市営温泉を利用した市民の割合



『あなたは、昨年中に笛吹市営温泉を利用しましたか』の問いに対して、「はい」が39.1%、「いいえ」が60.3%となっている。

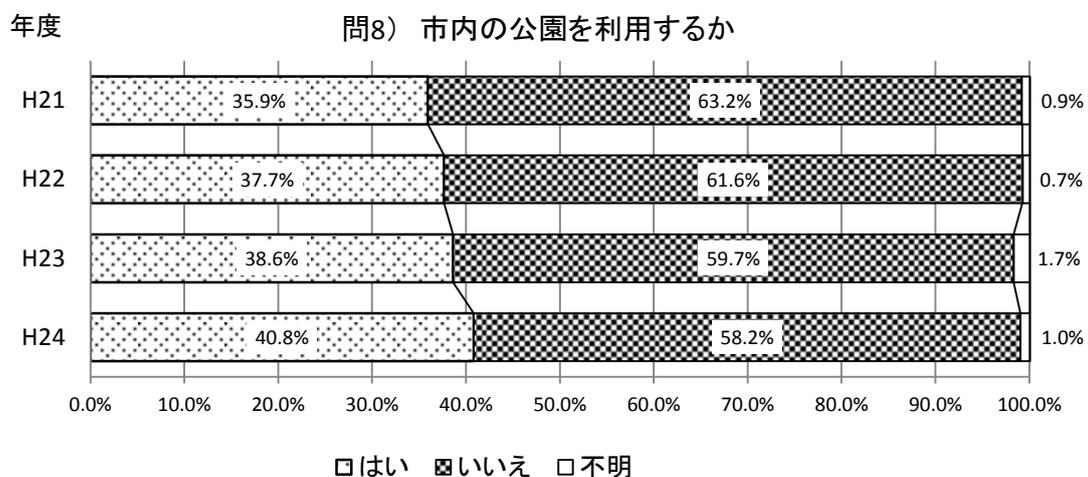
「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、70歳以上が50.5%で最も高く、30歳代が27.8%と最も低くなっている。このことから、市営温泉が高齢者の健康、福祉の面において一定の役割を果たしていることが考えられる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	39.9%	39.1%	40.2%	35.0%	37.0%	35.0%	40.8%	39.0%	47.3%
H22	37.6%	35.4%	39.2%	28.3%	28.9%	35.1%	29.2%	44.9%	48.7%
H23	38.5%	42.0%	35.6%	35.0%	30.5%	36.3%	39.6%	38.1%	46.8%
H24	39.1%	37.3%	40.3%	35.5%	27.8%	34.9%	39.0%	40.0%	50.5%

問8 市内の公園を利用している市民の割合



『あなたは、笛吹市内の公園を利用していますか』の問いに対して、「はい」が40.8%、「いいえ」が58.2%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、30歳代が60.9%と突出して高く、低年齢の子を持つと考えられる年齢階層の利用が高いことがうかがえる。

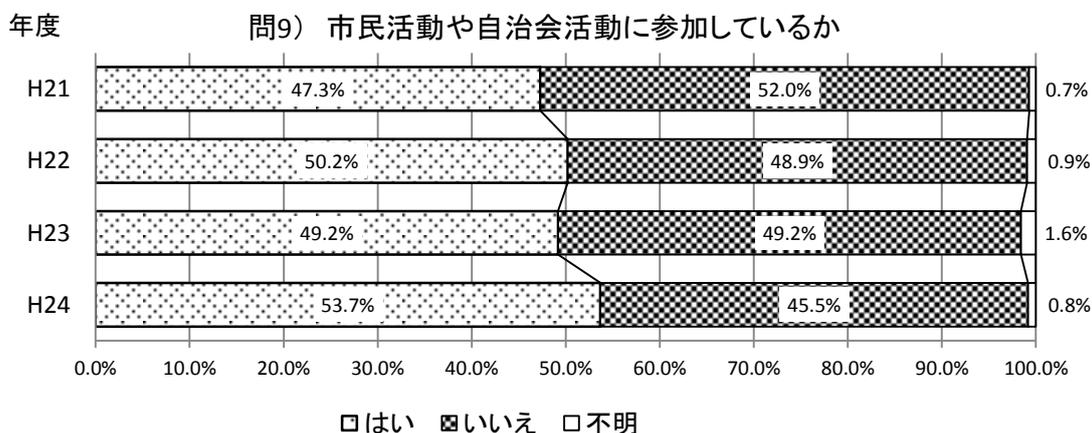
また、調査開始以降、全体の「はい」と答えた割合が初めて40%を超えたことから、公園利用層の広がりがうかがえる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	35.9%	35.2%	38.0%	49.3%	39.5%	28.8%	34.9%	31.5%	
H22	37.7%	39.4%	31.3%	56.2%	40.9%	25.7%	39.6%	35.5%	
H23	38.6%	39.7%	39.8%	61.8%	45.9%	27.4%	38.1%	30.7%	
H24	40.8%	38.4%	36.6%	60.9%	42.5%	33.3%	37.9%	38.9%	

問9 市民活動や自治会活動に参加している市民の割合



『あなたは、市民活動や自治会活動に参加していますか』の問いに対して、「はい」が53.7%、「いいえ」が45.5%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、50歳代が63.8%で最も高く、20歳代が20.4%と最も低くなっており、階層により大きな差が出ている。

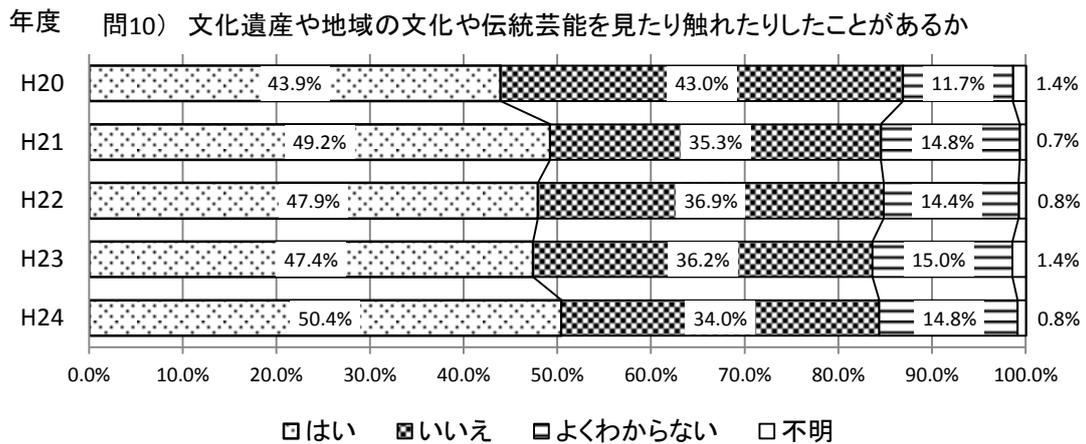
なお、活動参加者の中心は40歳代以上の階層という結果となっているが、調査開始以降、20歳代の「はい」と答えた割合が初めて20%を超え、全体の「はい」の割合も前年比4.5ポイントの増加となっていることから、市民活動や自治会活動への参加者の広がりがうかがえる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	47.3%	40.2%	19.0%	39.1%	57.3%	59.8%	47.2%	47.3%	
H22	50.2%	45.1%	15.2%	40.5%	60.4%	62.6%	59.4%	45.7%	
H23	49.2%	44.7%	11.4%	43.5%	54.8%	61.0%	66.8%	45.9%	
H24	53.7%	51.4%	20.4%	48.9%	58.9%	63.8%	61.1%	53.5%	

問 10 文化遺産や地域の文化や伝統芸能を見たり触れたりしたことのある市民の割合



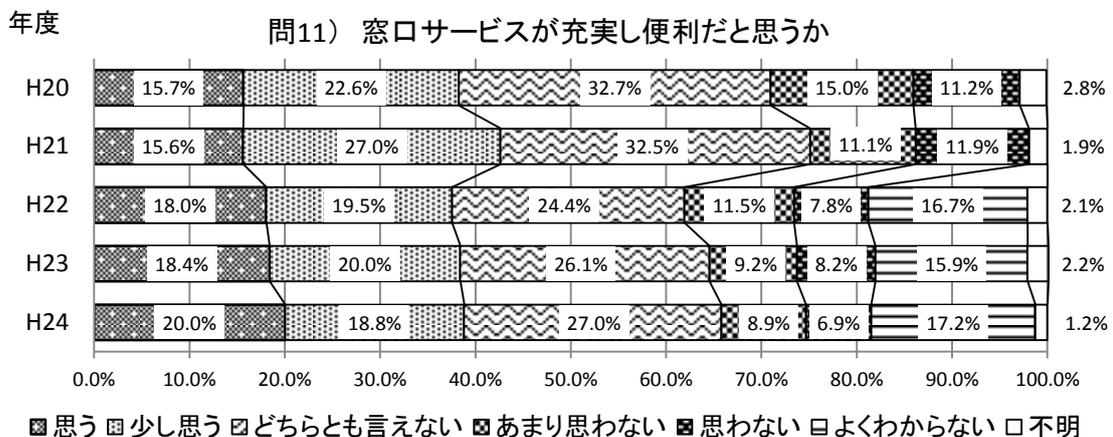
『あなたは、笛吹市の文化遺産や地域の文化や伝統芸能を見たり触れたりしたことがありますか』の問いに対して、「はい」が50.4%、「いいえ」が34.0%となっている。

「はい」と答えた割合を年齢階層別に見ると、60歳代が55.3%で最も高く、40歳代が45.9%と最も低くなっている。このことから、退職や子供の独立等により余暇活動の時間が増加するとともに、文化遺産等に接する機会が増えることが考えられる。

《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	43.9%	43.4%	44.8%	38.1%	36.6%	34.4%	49.0%	49.8%	48.7%
H21	49.2%	51.0%	47.6%	31.0%	42.0%	52.2%	55.4%	52.8%	51.2%
H22	47.9%	46.6%	49.1%	37.4%	41.3%	48.1%	48.5%	50.7%	53.8%
H23	47.4%	47.1%	47.5%	32.5%	41.2%	39.0%	44.5%	58.4%	57.1%
H24	50.4%	48.1%	52.1%	48.4%	46.6%	45.9%	54.2%	55.3%	50.0%

問 11 窓口サービスが充実し、便利だと思う市民の割合



※H20,H21年度は5択

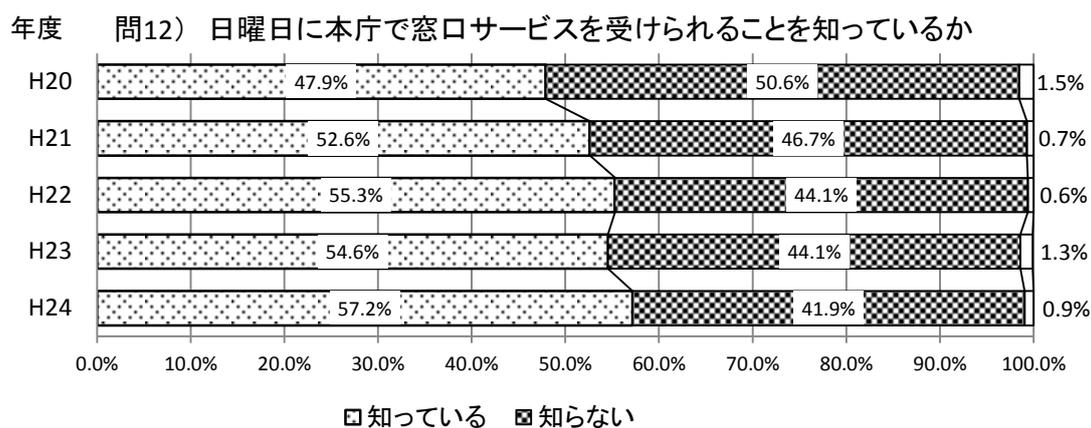
『笛吹市役所は、窓口サービスが充実し、便利だと思いますか』の問いに対して、「思う」が20.0%、「少し思う」が18.8%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は38.8%となっている。

H23年度と比較すると、全体の「思う意向」は0.4ポイントの増加となっているが、40%未満という状況である。本庁舎耐震改修に伴い、南館に住民課・税務課等の窓口が移転し、保健福祉センター隣接となったことで、利便性が向上し、「思う意向」の増加が期待される。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	38.3%	36.7%	38.7%	25.8%	27.5%	25.9%	33.2%	45.4%	61.0%
H21	42.6%	43.7%	41.6%	30.0%	30.4%	38.2%	38.0%	55.4%	53.2%
H22	37.5%	40.3%	35.4%	24.2%	31.4%	29.2%	32.7%	42.5%	53.3%
H23	38.4%	40.4%	37.3%	29.3%	23.7%	27.4%	35.3%	48.5%	52.8%
H24	38.8%	40.3%	37.5%	36.9%	27.8%	28.1%	32.2%	46.3%	58.6%

問12 日曜日に本庁で窓口サービスを受けられることを知っている市民の割合



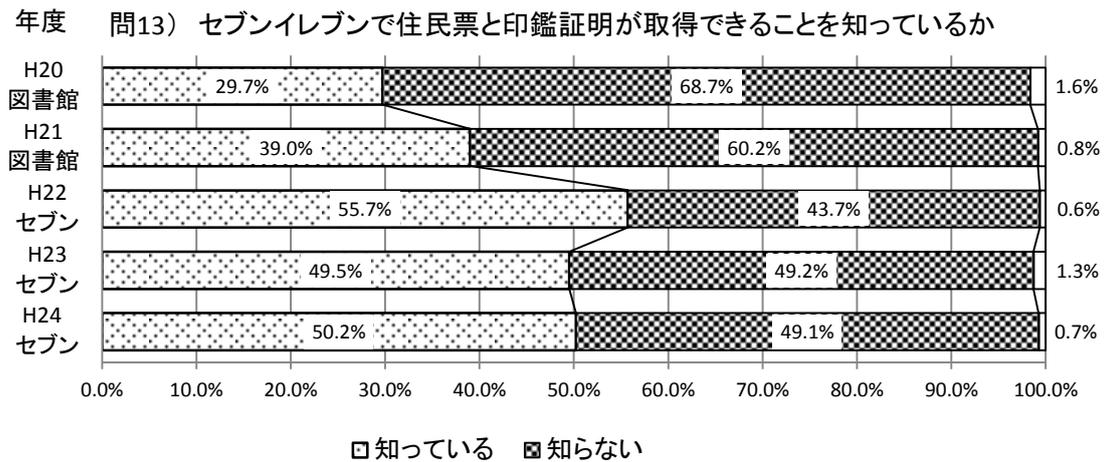
『あなたは、日曜日に笛吹市役所本庁で窓口サービスを受けられることを知っていますか』の問いに対して、「知っている」が57.2%、「知らない」が41.9%となっている。

H23年度と比較すると、全体の「知っている」と答えた割合は2.6ポイントの増加となっており、引き続き日曜窓口サービスを周知していくことが重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	47.9%	45.6%	50.4%	31.4%	51.4%	48.3%	49.0%	53.3%	48.7%
H21	52.6%	52.2%	52.4%	32.0%	54.3%	55.4%	58.2%	56.9%	48.8%
H22	55.3%	51.8%	58.5%	36.4%	60.3%	54.5%	59.1%	60.9%	54.3%
H23	54.6%	53.2%	56.4%	46.3%	55.7%	50.7%	53.7%	62.9%	55.8%
H24	57.2%	52.4%	60.3%	44.1%	63.2%	54.1%	58.8%	61.6%	55.1%

問 13 全国のセブンイレブンで住民票と印鑑証明が取得できることを知っている市民の割合



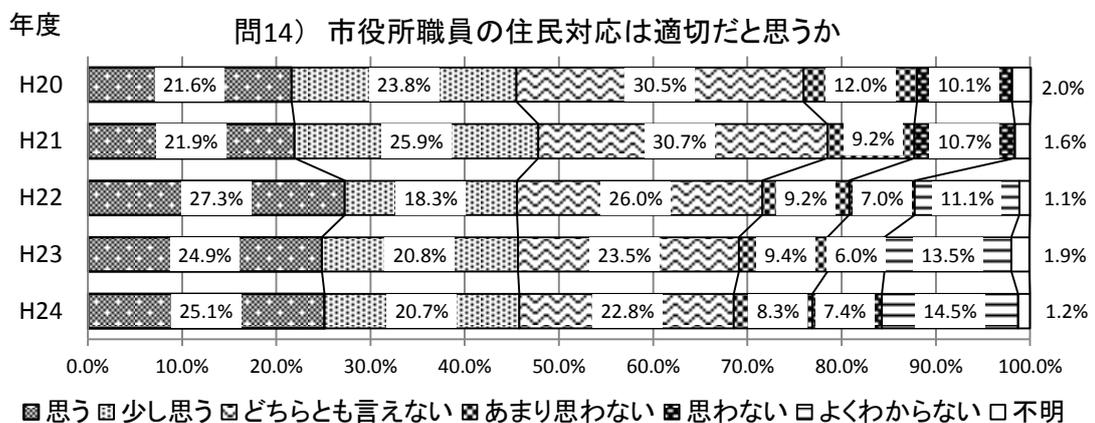
※H20,H21 年度は図書館、H22,H23 年度はセブンイレブン

『笛吹市では、全国のセブンイレブンで、住民票と印鑑証明が取得できることを知っていますか』の問いに対して、「知っている」が50.2%、「知らない」が49.1%となっている。H23年度と比較すると、全体の「知っている」と答えた割合は0.7ポイントの増加となっており、引き続き全国のセブンイレブン（H25年4月末からローソンも開始）で取得できるという利便性の周知を行い、住基カードの普及を図ることが重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
H20	29.7%	29.9%	18.6%	36.6%	35.8%	34.2%	27.1%	25.6%
H21	39.0%	39.8%	29.0%	46.4%	43.9%	47.3%	38.5%	28.6%
H22	55.3%	58.5%	36.4%	60.3%	54.5%	59.1%	60.9%	54.3%
H23	49.5%	51.0%	43.9%	38.9%	50.0%	45.1%	51.0%	59.7%
H24	50.2%	54.5%	48.4%	53.4%	48.6%	49.2%	46.8%	53.5%

問 14 市役所職員の住民対応は適切だと思う市民の割合



※H20,H21 年度は5択

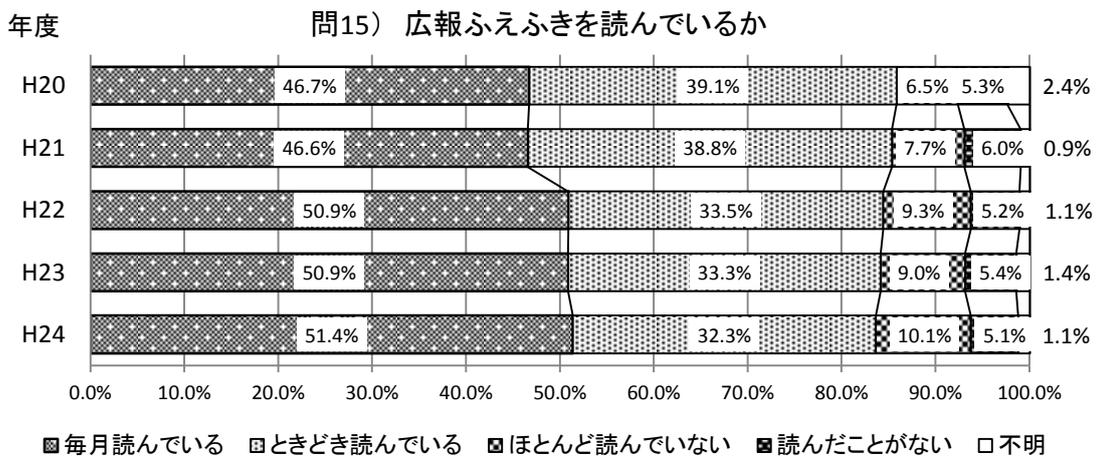
『あなたは、笛吹市役所職員の住民対応は適切だと思うか』の問いに対して、「思う」が25.1%、「少し思う」が20.7%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は45.8%となっている。

H23年度と比較すると、「思う意向」は0.1ポイントの増加となっているが、50%未満という状況である。また、アンケートの自由意見として職員対応の悪さを指摘する意見が複数見られることから、引き続き研修等を通じて資質向上を図り、その方その方に応じたベストな接遇を実践することが重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	45.4%	45.2%	45.4%	34.7%	40.8%	33.1%	41.8%	50.2%	62.5%
H21	47.8%	46.9%	48.1%	33.0%	38.4%	37.6%	48.9%	54.4%	61.1%
H22	45.6%	46.2%	44.9%	35.3%	37.2%	33.8%	42.7%	53.6%	58.9%
H23	45.7%	47.0%	44.9%	34.1%	35.1%	34.2%	42.1%	53.9%	61.0%
H24	45.8%	46.8%	45.1%	32.3%	41.4%	34.3%	39.5%	51.0%	65.2%

問 15 広報ふえふきを読んでいる市民の割合



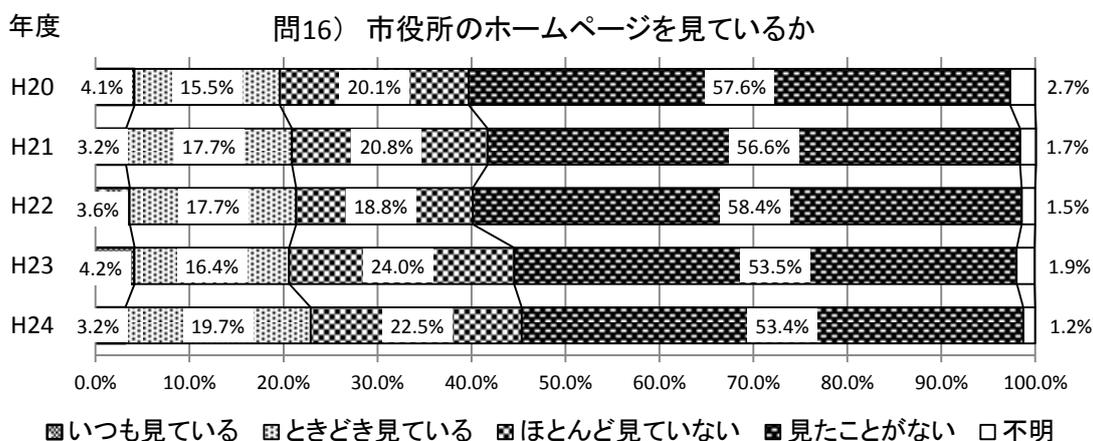
『あなたは、広報ふえふきを読んでいますか』の問いに対して、「毎月読んでいる」が51.4%、「ときどき読んでいる」が32.3%となり、「毎月読んでいる」と「ときどき読んでいる」を合わせた「読んでいる割合」は83.7%となっている。

H23年度と比較すると、「読んでいる割合」は0.5ポイントの減少となったが、調査開始以降、80%を超える水準を維持しているため、引き続き本市の動向等をわかりやすく的確に伝えていくことが重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「読んでいる」又は「ときどき読んでいる」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	85.9%	83.5%	88.8%	66.9%	86.7%	84.1%	86.2%	96.0%	88.2%
H21	85.4%	83.4%	86.9%	53.0%	84.1%	87.3%	87.0%	90.3%	94.1%
H22	84.4%	79.4%	88.8%	46.4%	76.8%	88.3%	88.9%	95.7%	90.3%
H23	84.2%	82.8%	85.9%	52.9%	75.6%	85.7%	89.0%	94.0%	94.4%
H24	83.7%	79.3%	86.9%	48.4%	82.0%	81.5%	84.7%	92.1%	94.0%

問 16 市役所のホームページを見ている市民の割合



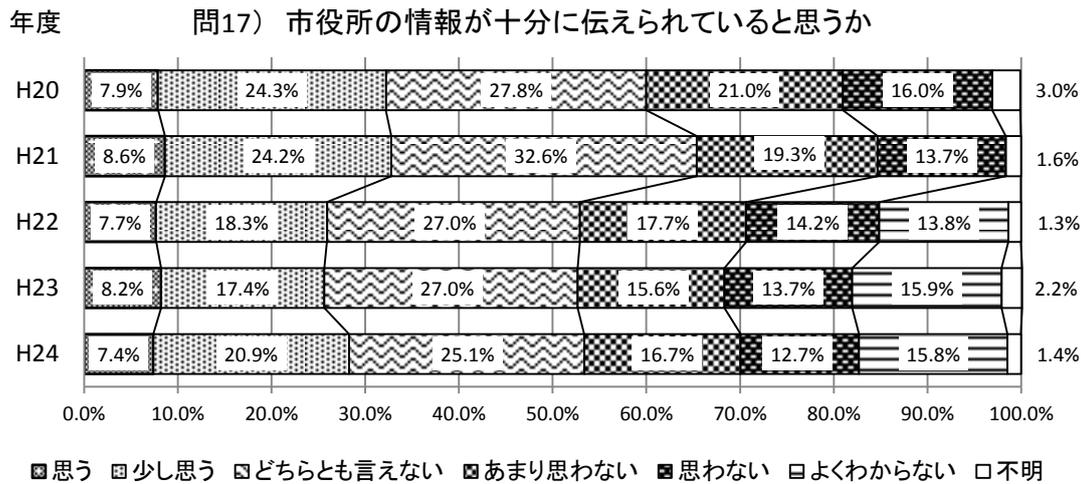
『あなたは、笛吹市役所のホームページを見えていますか』の問いに対して、「いつも見ている」が 3.2%、「ときどき見ている」が 19.7%となり、「いつも見ている」と「ときどき見ている」を合わせた「見ている割合」は 22.9%となっている。

H23 年度と比較すると、「見ている割合」は 2.3 ポイントの増加となっているが、紙媒体である「広報ふえふき」に比べると、「見ている割合」は低い水準となっている。インターネットが急速に普及した環境下において、市役所ホームページが市の動向等を即時に伝えることができる媒体として、笛吹市公式フェイスブック等と併せて周知していくことで、より一層の関心を持ってもらうことが期待される。

《クロス集計結果》「いつも見ている」又は「ときどき見ている」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	19.6%	21.5%	17.9%	17.7%	22.5%	17.2%	15.3%	16.5%	28.8%
H21	20.9%	22.3%	19.7%	13.0%	29.0%	21.0%	15.2%	15.9%	28.5%
H22	21.3%	25.3%	18.5%	17.2%	27.3%	17.5%	17.5%	14.5%	33.5%
H23	20.6%	20.3%	20.6%	10.6%	24.5%	20.6%	17.0%	18.4%	28.2%
H24	22.9%	25.9%	20.5%	19.4%	27.1%	24.0%	24.9%	17.4%	23.8%

問 17 市役所の情報が十分に伝えられていると思う市民の割合



※H20,H21 年度は 5 択

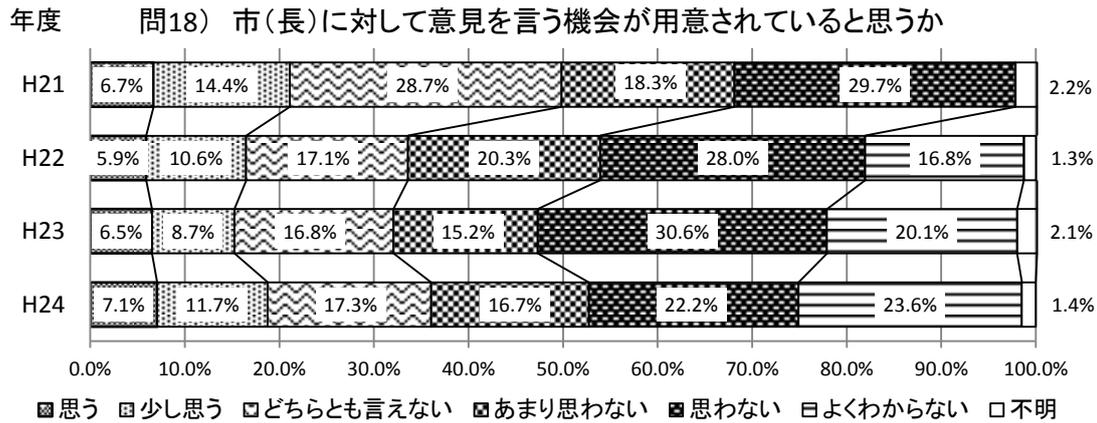
『あなたは、笛吹市役所の情報が十分に伝えられていると思いますか』の問いに対して、「思う」が 7.4%、「少し思う」が 20.9%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 28.3%となっている。

H23 年度と比較すると、「思う意向」は 2.7 ポイントの増加となっており、20 歳代から 50 歳代の階層でいずれもポイントが増加しているものの、全体では 30%未満という状況である。このことから、引き続き本市の情報をあらゆる機会に各種媒体を通じて発信し、市民への情報提供機会を増やすことが重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	
H20	32.2%	31.9%	16.9%	23.9%	15.9%	31.1%	40.0%	52.3%	
H21	32.8%	34.4%	15.0%	22.2%	20.3%	29.4%	40.5%	53.2%	
H22	26.0%	25.9%	13.2%	22.3%	16.8%	21.7%	29.4%	41.1%	
H23	25.6%	25.8%	12.2%	14.5%	17.8%	22.0%	29.7%	42.8%	
H24	28.3%	27.9%	23.7%	23.3%	22.6%	28.8%	26.3%	39.9%	

問 18 市（長）に対して意見を言う機会が用意されていると思う市民の割合



※H21年度は5択

『あなたは、笛吹市は市（長）に対して意見を言う機会が用意されていると思いますか』の問いに対して、「思う」が7.1%、「少し思う」が11.7%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は18.8%となっている。

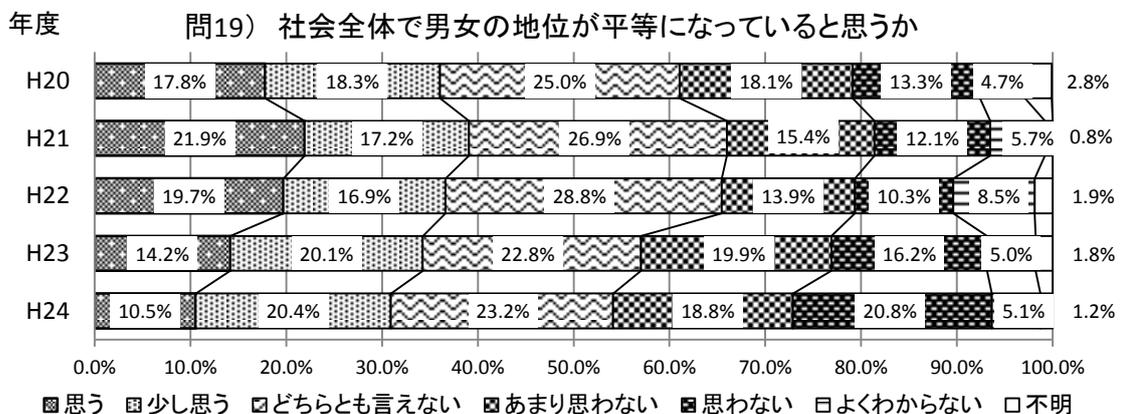
H23年度と比較すると、「思う意向」は3.6ポイント増加し、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた「思わない意向」が6.9ポイントの減少となっており、H22年度から続いた「思う意向」の減少、「思わない意向」の増加傾向に歯止めがかかり、好転したことがうかがえる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	21.1%	24.4%	18.3%	9.0%	13.0%	15.9%	19.5%	31.3%	28.6%
H22	16.5%	18.2%	15.2%	12.1%	10.8%	11.0%	16.3%	19.3%	24.4%
H23	15.2%	16.7%	13.9%	7.3%	6.9%	6.2%	12.8%	23.3%	24.7%
H24	18.8%	20.4%	17.9%	14.0%	16.6%	13.0%	18.0%	23.6%	23.7%

問 19 社会全体でみた場合、男女の地位が平等になっていると思う市民の割合



『あなたは、社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか』の問いに対して、「思う」が 10.5%、「少し思う」が 20.4%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 30.9%となっている。

次に、「思う意向」を男女別に見ると、男が 40.3%、女が 23.6%で、男性の方が女性よりも男女の地位が平等になっていると考えているが、女性は男性が考えているほど男女の地位が平等になっているとは考えておらず、男女間の認識に差があることがうかがえる。

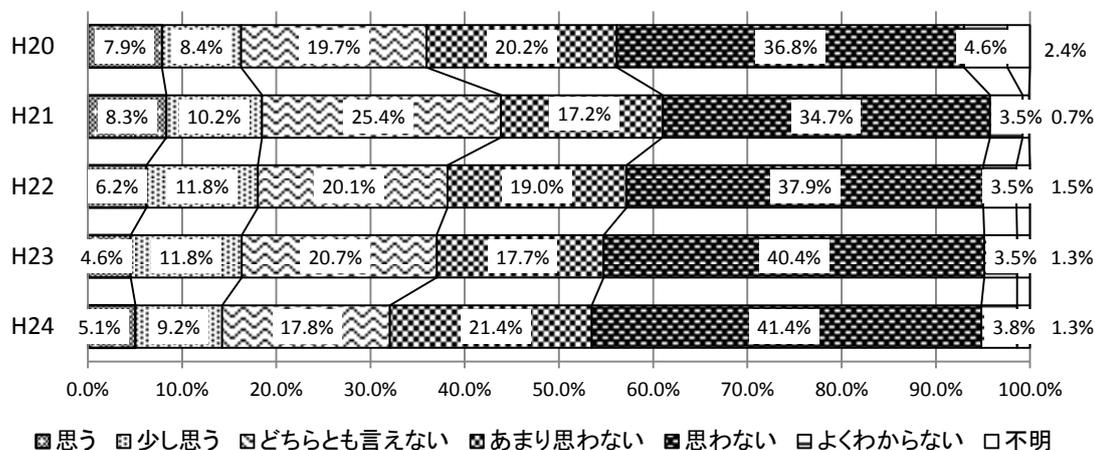
また、年齢階層別に見ると、70 歳以上が 45.4%で最も高く、30 歳代が 20.3%で最も低くなり、年齢階層によっても大きな差が出ている。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	
H20	36.1%	47.6%	20.5%	31.7%	28.4%	31.6%	43.1%	44.6%	
H21	39.1%	47.8%	34.0%	34.1%	29.9%	33.2%	41.0%	54.7%	
H22	36.6%	44.0%	26.3%	27.3%	29.8%	29.3%	40.5%	56.4%	
H23	34.3%	41.2%	34.2%	17.6%	22.6%	33.0%	40.1%	47.1%	
H24	30.9%	40.3%	26.9%	20.3%	22.6%	28.2%	33.2%	45.4%	

問 20 年をとったり病気になっても安定した生活が送れると思う市民の割合

年度 問20) 年をとったり病気になっても、安定した暮らしが送れると思うか



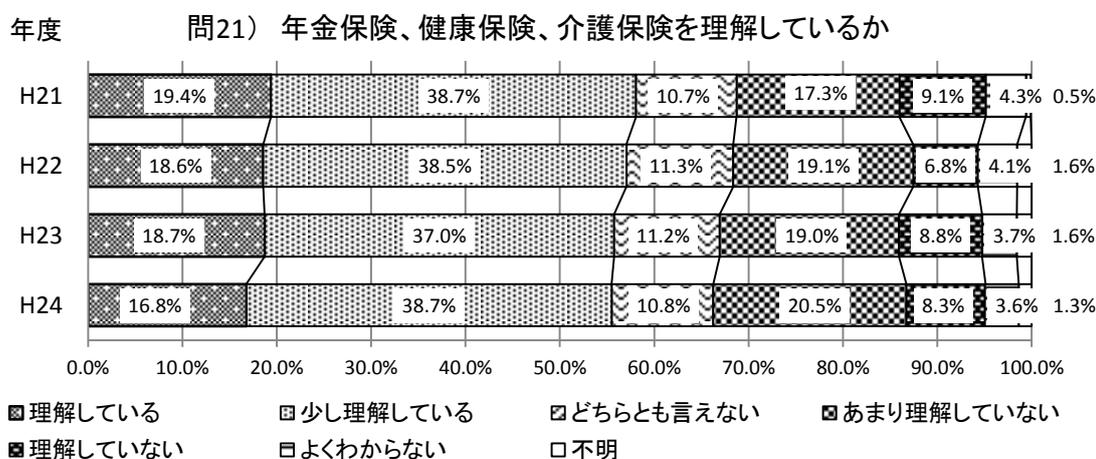
『あなたは、年をとったり病気になっても安定した生活が送れると思いますか』の問いに対して、「思う」が 5.1%、「少し思う」が 9.2%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 14.3%となっている。

H23 年度と比較すると、「思う意向」は 2.1 ポイントの減少、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた「思わない意向」は 4.7 ポイントの増加と H22 年度以降下降基調となっており、近年の経済情勢、雇用環境等の低迷を反映していることがうかがえる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	16.3%	16.1%	15.9%	7.6%	9.1%	6.6%	13.3%	18.6%	34.4%
H21	18.5%	20.7%	16.9%	9.0%	8.0%	8.3%	20.1%	20.5%	34.0%
H22	18.0%	20.2%	16.6%	14.2%	7.5%	13.6%	14.6%	20.8%	31.0%
H23	16.4%	17.6%	15.4%	3.3%	5.4%	5.5%	13.4%	23.7%	32.5%
H24	14.3%	16.6%	12.2%	14.0%	5.3%	5.5%	13.0%	14.7%	26.8%

問 21 年金保険・健康保険・介護保険の制度を理解している市民の割合



『あなたは、年金保険・健康保険・介護保険の制度について理解していますか』の問いに対して、「理解している」が16.8%、「少し理解している」が38.7%となり、「理解している」と「少し理解している」を合わせた「理解している割合」は55.5%となっている。

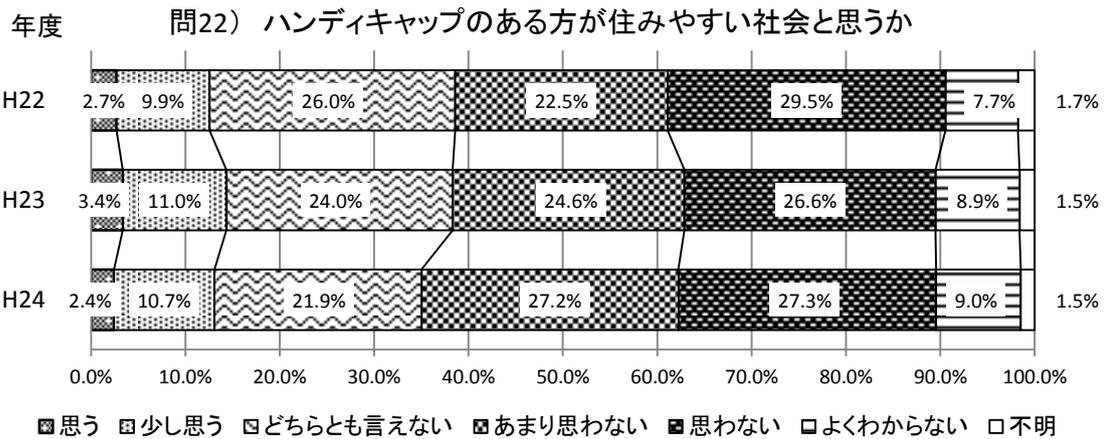
「理解している割合」を年齢階層別に見ると、60歳代以上の階層で60%を超えており、各制度の中心的受給者と考えられる世代において理解度が高いことがうかがえる。

《クロス集計結果》「理解している」又は「少し理解している」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	58.1%	60.7%	56.1%	37.0%	42.0%	51.6%	65.2%	63.6%	72.9%
H22	57.1%	59.0%	55.3%	35.4%	42.2%	47.4%	58.5%	72.5%	67.5%
H23	55.7%	56.4%	55.7%	35.8%	43.5%	43.8%	54.9%	72.7%	68.0%
H24	55.5%	57.0%	54.1%	38.8%	36.1%	52.0%	50.3%	68.4%	70.2%

問 22 ハンディキャップのある方が住みやすい社会だと思う市民の割合



『あなたは、ハンディキャップのある方が住みやすい社会だと思いますか』の問いに対して、「思う」が2.4%、「少し思う」が10.7%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は13.1%となっている。

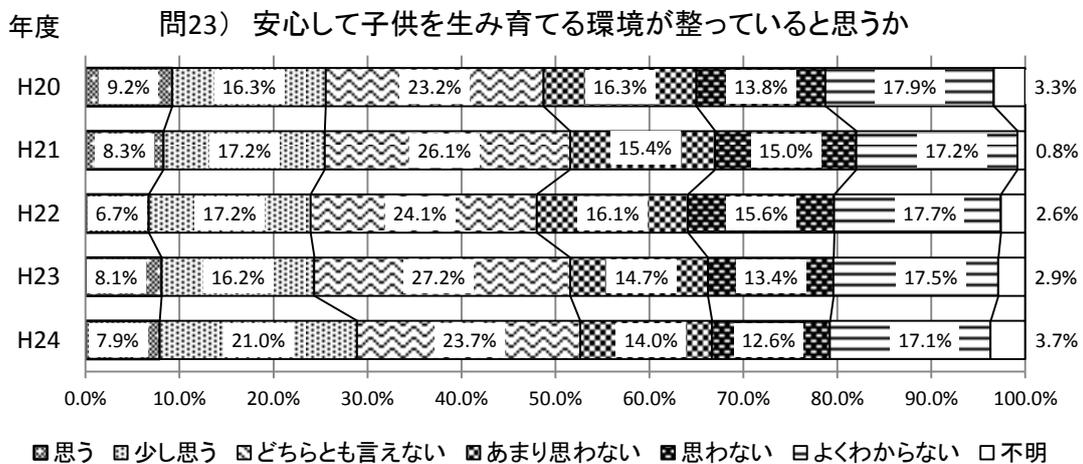
「思う意向」を年齢階層別に見ると、70歳以上が20.7%と唯一20%を超えているものの、その他の世代では20%未満という状況である。このことから、ハンディキャップのある方に対する環境整備とより一層の理解を醸成していくことが課題と考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

※H20・21年度は未調査

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
H22	12.6%	10.9%	12.1%	4.2%	4.5%	12.8%	15.0%	21.9%
H23	14.4%	12.7%	4.9%	7.7%	6.9%	16.5%	17.9%	23.8%
H24	13.1%	12.0%	10.8%	6.0%	8.2%	11.9%	16.3%	20.7%

問 23 安心して子供を産み育てる環境が整っていると思う市民の割合



『笛吹市は、安心して子供を産み育てる環境が整っていると思いますか』の問いに対して、「思う」が7.9%、「少し思う」が21.0%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思

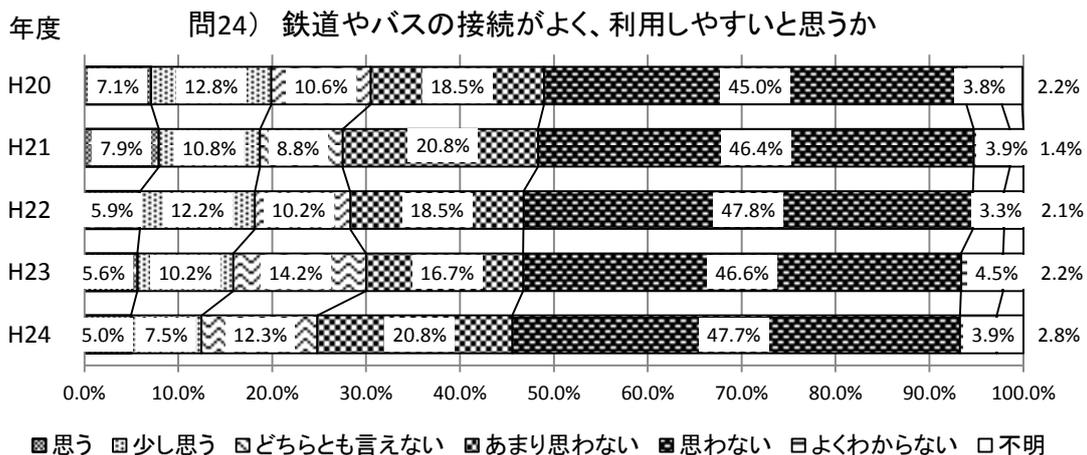
う意向」は28.9%となっている。

H23年度と比較すると、全体の「思う意向」は4.6ポイントの増加となっており、これまでの事業に加え、子どもすこやか医療費助成制度の年齢拡大等の子育て支援策の充実に對し、一定の評価をいただいたことが考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	25.5%	27.9%	23.5%	21.2%	24.7%	21.9%	24.0%	25.4%	34.3%
H21	25.5%	26.6%	24.7%	23.0%	15.9%	23.6%	25.0%	23.6%	37.0%
H22	23.9%	24.6%	23.6%	22.2%	22.3%	26.0%	23.9%	20.7%	27.9%
H23	24.3%	23.1%	25.6%	17.9%	23.7%	21.3%	21.3%	26.7%	30.8%
H24	28.9%	28.0%	29.8%	26.9%	36.9%	24.0%	29.9%	27.4%	29.3%

問24 鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいと思う市民の割合



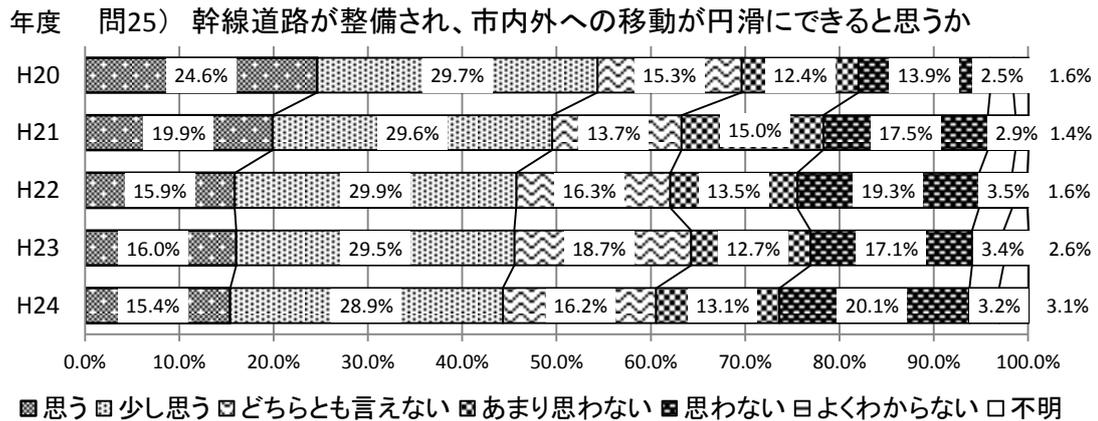
『笛吹市は、鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいまちだと思いますか』の問いに對して、「思う」が5.0%、「少し思う」が7.5%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は12.5%となっている。

H23年度と比較すると、全体の「思う意向」は3.3ポイント減少しているため、引き続き公共交通機関相互の連携によりアクセス環境の向上を図ることが課題と考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	19.9%	19.1%	9.3%	16.2%	10.5%	18.9%	22.6%	33.4%	
H21	18.7%	18.0%	14.0%	12.3%	11.5%	16.9%	24.6%	25.6%	
H22	18.1%	16.8%	13.1%	13.2%	11.0%	14.0%	21.3%	29.0%	
H23	15.8%	15.0%	7.3%	7.6%	11.0%	13.4%	17.4%	29.1%	
H24	12.5%	12.2%	9.7%	6.0%	8.2%	6.7%	15.8%	23.7%	

問 25 幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできると思う市民の割合



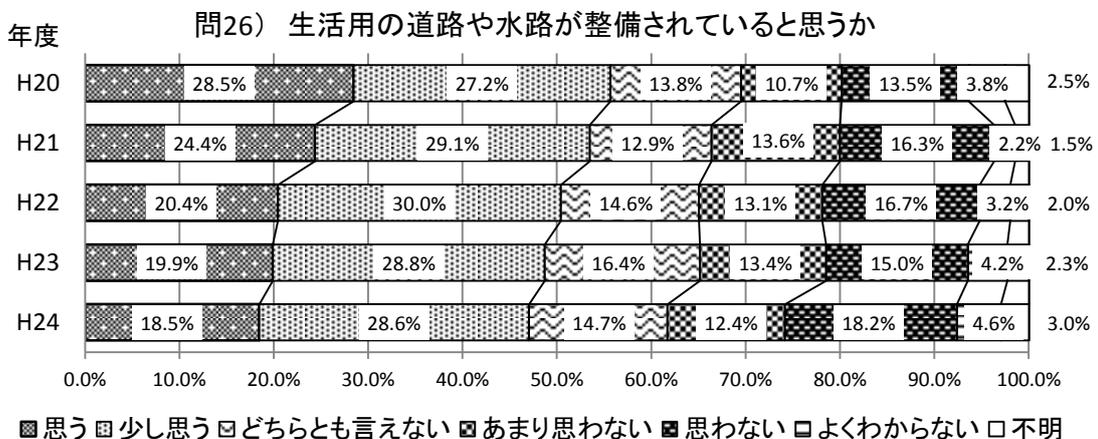
『笛吹市は、幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできるまちだと思いますか』の問いに対して、「思う」が 15.4%、「少し思う」が 28.9%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 44.3%となっている。

H23 年度と比較すると、「思う意向」は 1.2 ポイントの減少となり、調査開始以降、下降傾向が続いている。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
H20	54.3%	53.7%	45.0%	51.4%	49.7%	58.2%	54.3%	63.1%
H21	49.5%	46.7%	41.0%	47.8%	48.4%	47.9%	51.3%	56.1%
H22	45.8%	40.0%	41.4%	41.4%	37.6%	48.0%	47.9%	52.8%
H23	45.5%	43.9%	39.9%	36.7%	41.1%	41.5%	56.9%	51.1%
H24	44.3%	43.8%	44.1%	39.8%	44.5%	40.1%	46.8%	48.5%

問 26 生活用の道路や水路が整備されていると思う市民の割合



『あなたが住んでいる地域は、生活用の道路や水路が整備されていると思いますか』の問いに対して、「思う」が 18.5%、「少し思う」が 28.6%となり、「思う」と「少し思う」を

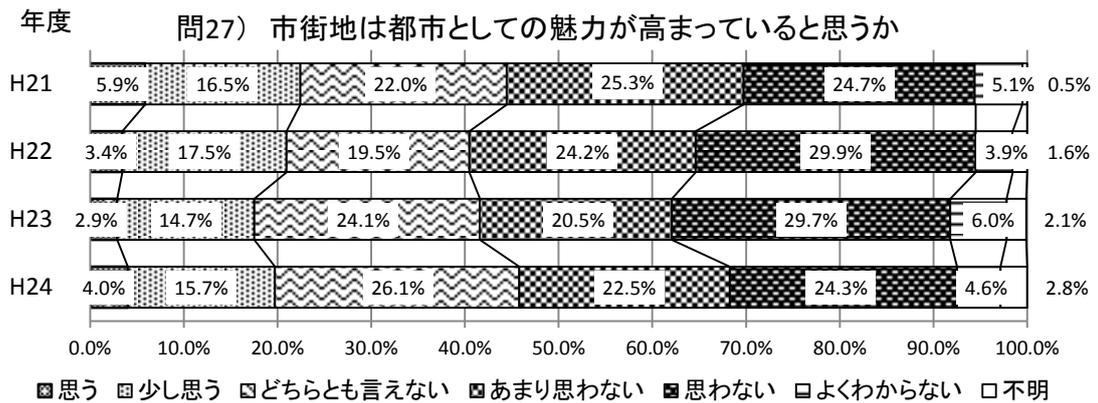
合わせた「思う意向」は47.1%となっている。

H23年度と比較すると、全体の「思う意向」は1.6ポイントの減少となり、調査開始以降、下降傾向が続いている。また、アンケートの自由意見として道路幅の狭さ、歩道（通学路）整備の意見が複数見られることから、引き続き身近な生活用道水路の整備が重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	55.7%	55.2%	46.6%	50.7%	47.0%	54.6%	58.2%	69.2%	
H21	53.5%	54.7%	56.0%	52.9%	51.6%	48.3%	52.3%	59.6%	
H22	50.4%	50.7%	58.6%	46.2%	35.7%	49.1%	49.7%	61.9%	
H23	48.7%	47.9%	44.7%	39.7%	41.8%	46.9%	57.5%	55.8%	
H24	47.1%	45.8%	52.7%	46.6%	36.3%	46.9%	50.0%	50.5%	

問27 市街地は都市としての魅力が高まっていると思う市民の割合



『笛吹市の市街地は、都市としての魅力が高まっていると思いますか』の問いに対して、「思う」が4.0%、「少し思う」が15.7%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は19.7%となっている。

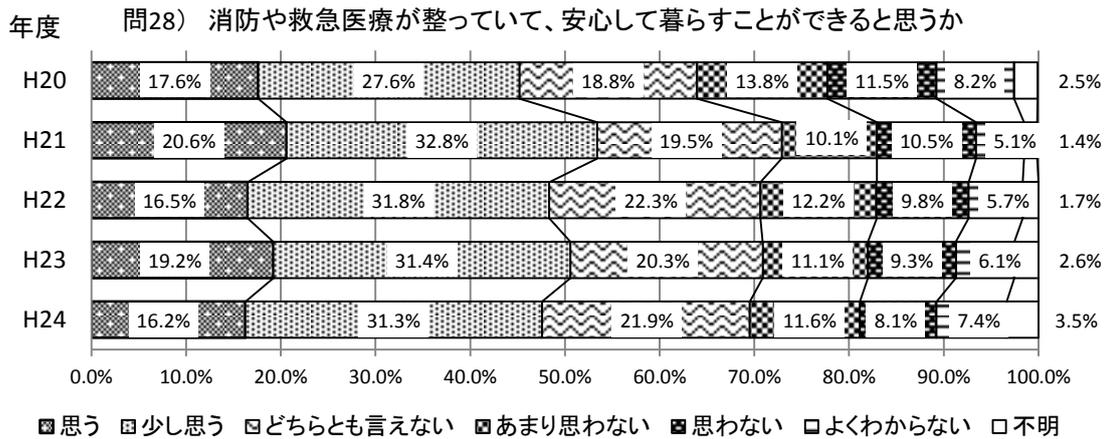
H23年度と比較すると、全体の「思う意向」は2.1ポイント増加したものの、20%未満の状況であるため、引き続き各地域の特色を活かした中心市街地整備が重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	22.4%	22.4%	23.0%	20.3%	22.3%	14.7%	27.2%	26.1%	
H22	20.9%	19.0%	26.3%	19.9%	14.2%	17.5%	18.8%	29.0%	
H23	17.6%	16.9%	15.4%	13.0%	13.0%	14.6%	17.8%	26.0%	
H24	19.7%	22.0%	21.5%	18.8%	15.1%	18.7%	18.9%	24.3%	

問 28 消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができると思う市民の割合



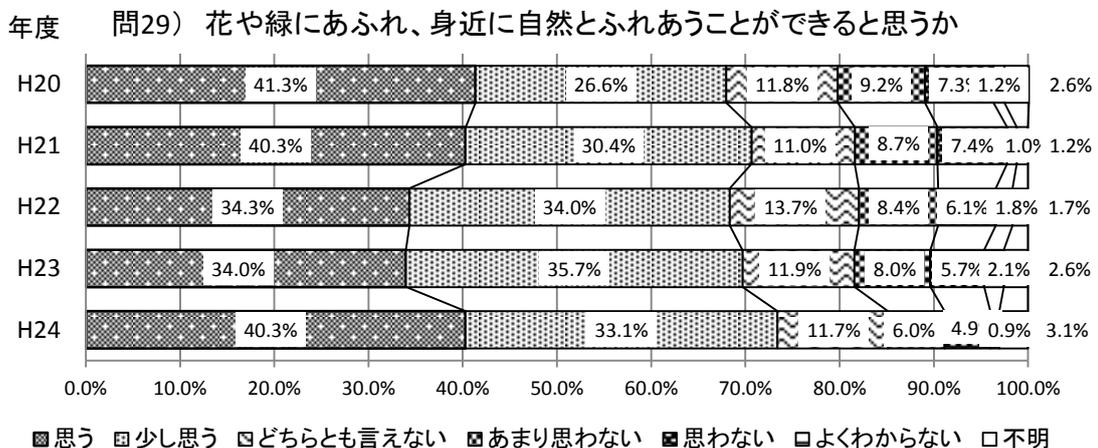
『あなたが住んでいる地域は、消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができると思いますか』の問いに対して、「思う」が16.2%、「少し思う」が31.3%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は47.5%となっている。

H23年度と比較すると、全体の「思う意向」は3.1ポイントの減少となったが、調査開始以降、50%前後で推移しているため、引き続き消防や救急医療体制の強化、防災意識の啓発により安心して暮らせる地域づくりを進めることが重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

	全体	性別		年齢階層					
		男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
H20	45.2%	47.9%	43.6%	27.9%	38.1%	29.1%	40.8%	56.5%	66.2%
H21	53.4%	52.2%	54.2%	38.0%	41.3%	45.3%	51.4%	62.1%	71.0%
H22	48.3%	51.5%	45.7%	45.5%	37.2%	38.3%	45.6%	51.2%	64.0%
H23	50.6%	52.1%	49.7%	38.2%	38.9%	41.7%	44.6%	58.5%	67.6%
H24	47.5%	47.8%	46.9%	39.8%	34.6%	41.1%	41.8%	57.4%	60.1%

問 29 花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができると思う市民の割合



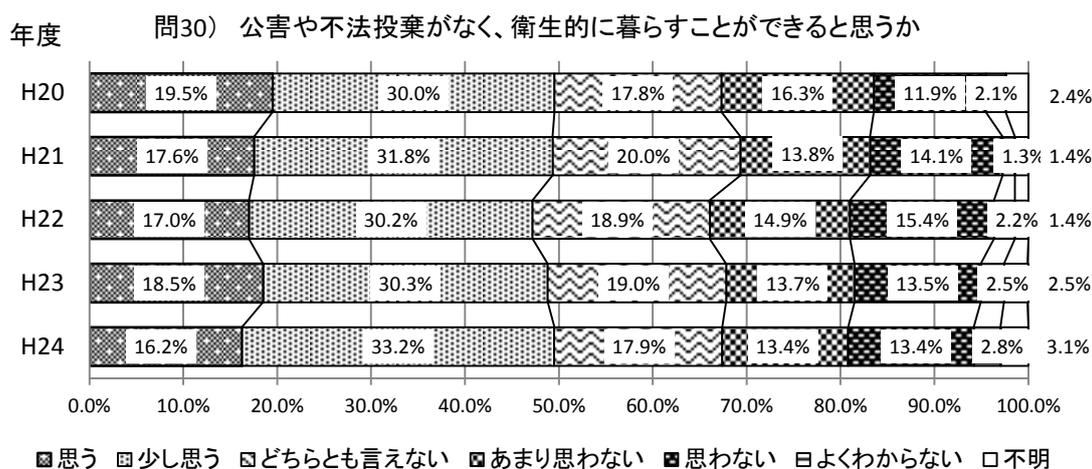
『あなたが住んでいる地域は、花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができますか』の問いに対して、「思う」が 40.3%、「少し思う」が 33.1%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 73.4%となっている。

H23 年度と比較すると、全体の「思う意向」は 3.7 ポイントの増加となっている。調査開始以降、全体の「思う意向」は 70%前後で推移しているため、本市には身近に自然とふれあえる環境が多く存在、整備されていることが考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	
H20	68.0%	66.9%	69.1%	66.9%	68.3%	70.2%	70.4%	65.3%	68.7%
H21	70.7%	71.7%	70.0%	65.0%	73.2%	70.7%	73.9%	63.1%	76.8%
H22	68.3%	67.7%	69.4%	71.8%	80.1%	68.2%	68.4%	64.3%	65.0%
H23	69.7%	68.2%	71.4%	69.1%	80.9%	65.8%	67.1%	68.4%	70.5%
H24	73.4%	71.2%	75.2%	68.8%	77.5%	80.1%	71.1%	73.2%	70.7%

問 30 公害や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができると思う市民の割合



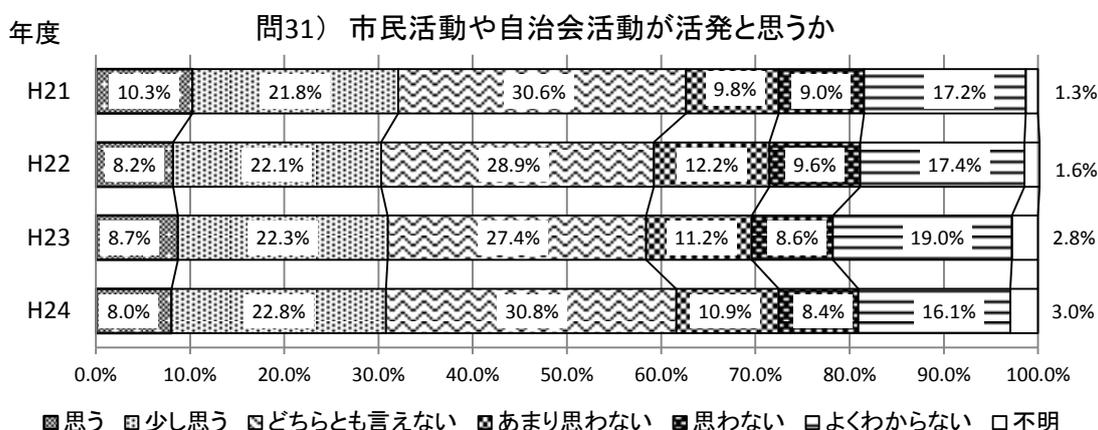
『あなたが住んでいる地域は、公害や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができますか』の問いに対して、「思う」が 16.2%、「少し思う」が 33.2%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 49.4%となっている。

H23 年度と比較すると、「思う意向」は 0.6 ポイントの増加となっているが、50%未満という状況である。また、アンケートの自由意見として不法投棄やペットを飼うマナー（フンの始末）、農作業における消毒散布音の問題等を指摘する意見が複数見られることから、引き続き各種啓発に努め、衛生的に暮らすことができる環境づくりを進めることが重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	49.5%	50.1%	49.2%	47.5%	47.9%	45.7%	51.0%	48.5%	55.4%
H21	49.4%	50.3%	48.7%	42.0%	47.8%	49.6%	48.9%	43.1%	60.1%
H22	47.2%	43.5%	50.2%	46.5%	52.1%	40.3%	42.1%	47.3%	54.3%
H23	48.8%	47.0%	50.8%	44.7%	51.1%	44.5%	43.9%	56.9%	50.2%
H24	49.4%	49.1%	49.7%	50.5%	47.4%	53.5%	45.2%	49.5%	52.0%

問 31 市民活動や自治会活動が活発だと思う市民の割合



『笛吹市は、市民活動や自治会活動が活発だと思いますか』の問いに対して、「思う」が8.0%、「少し思う」が22.8%となり、「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は30.8%となっている。

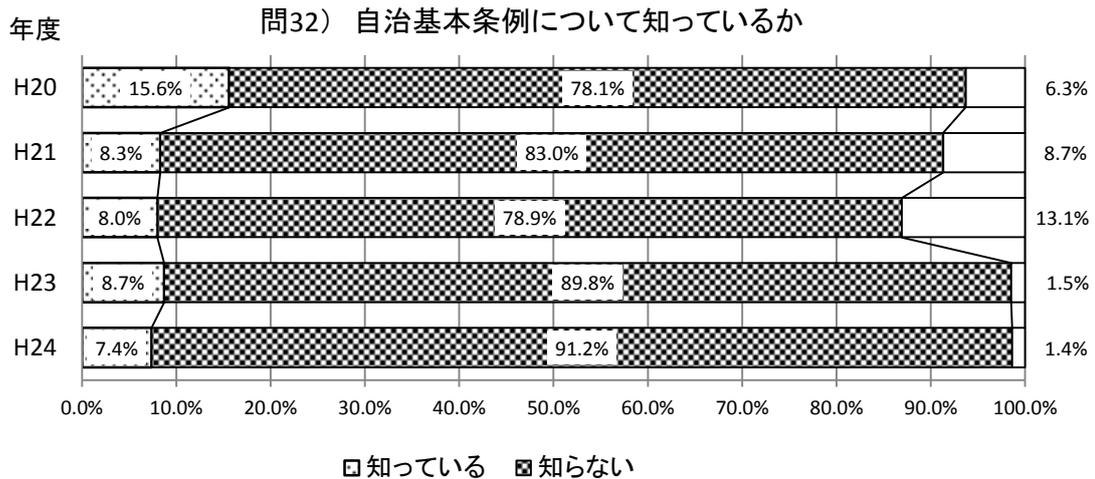
H23年度と比較すると、全体の「思う意向」は0.2ポイントの減少となっており、調査開始以降、全体の「思う意向」は30%程度で推移している。なお、40歳代以降で「思う意向」が増加し、20歳代においても「思う意向」が初めて20%を超える結果となったのは、問9『あなたは、市民活動や自治会活動に参加していますか』（6頁）でも見られた傾向と同様である。

《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	32.1%	34.3%	30.6%	14.0%	34.8%	29.9%	30.4%	35.9%	38.4%
H22	30.3%	32.3%	28.3%	17.1%	24.8%	23.4%	31.0%	30.4%	44.6%
H23	31.0%	30.3%	31.7%	17.9%	25.2%	30.8%	27.4%	36.7%	39.9%
H24	30.8%	30.0%	31.1%	24.8%	21.0%	30.9%	31.1%	31.0%	39.4%

問 32 自治基本条例について知っている市民の割合



※H20年度は5択、22年度は6択の設問

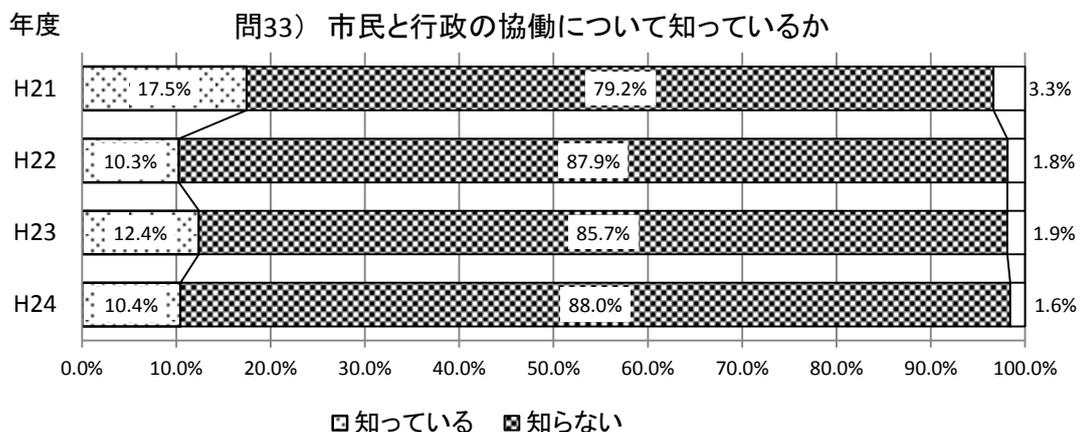
『あなたは、「自治基本条例」について知っていますか』の問いに対して、「知っている」が7.4%、「知らない」が91.2%となっている。

H23年度と比較すると、全体の「知っている」と答えた割合は1.3ポイント減少し、調査開始年度を除く平成21年度以降、全体の「知っている」割合は10%未満の状況が続いているため、自治基本条例に対する市民の関心は低いことがうかがえる。

《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H20	15.6%	12.6%	10.2%	12.7%	9.2%	12.7%	20.9%	23.5%	
H21	8.3%	5.2%	4.0%	6.5%	7.0%	8.2%	9.7%	10.3%	
H22	8.0%	7.0%	3.0%	4.9%	4.5%	6.5%	7.7%	15.3%	
H23	8.7%	6.5%	1.6%	5.3%	4.8%	9.8%	8.9%	16.5%	
H24	7.4%	5.5%	7.5%	6.0%	5.5%	5.6%	8.4%	10.6%	

問 33 市民と行政の協働について知っている市民の割合



『あなたは、まちづくりにおける「協働」について知っていますか』の問いに対して、「知っている」が10.4%、「知らない」が88.0%となっている。

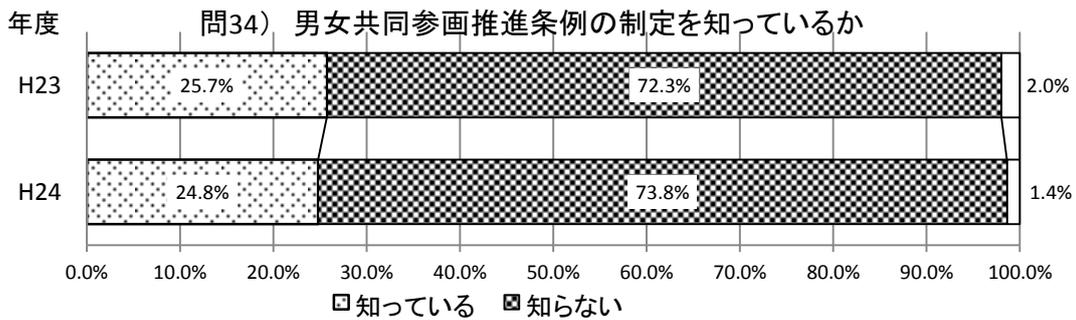
H23年度と比較すると、「知っている」と答えた割合は2.0ポイント減少し、調査開始以降、全体の「知っている」割合は10%台で推移していることから、引き続き協働について具体的な情報提供を行いながら、取り組みを推進していくことが課題と考えられる。

《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

※H20年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H21	17.5%	22.1%	13.9%	5.0%	12.3%	14.6%	19.0%	22.6%	23.2%
H22	10.3%	12.6%	8.4%	5.1%	7.4%	4.5%	12.3%	9.7%	17.8%
H23	12.4%	15.0%	10.4%	4.9%	9.2%	6.8%	12.2%	14.4%	20.8%
H24	10.4%	12.3%	9.2%	10.8%	3.8%	9.6%	8.5%	12.1%	16.2%

問34 男女共同参画推進条例の制定を知っている市民の割合



『あなたは、市民提案による「笛吹市男女共同参画推進条例」が制定されたことを知っていますか』の問いに対して、「知っている」が24.8%、「知らない」が73.8%となっている。

H23年度と比較すると「知っている」と答えた割合は0.9ポイント減少しており、引き続き男女共同参画の推進と条例の周知が重要であると考えられる。

《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

※H20・21・22年度は未調査

全体	性別		年齢階層						
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
H23	25.7%	24.6%	26.9%	11.4%	16.0%	17.8%	28.7%	39.1%	31.2%
H24	24.8%	21.2%	27.5%	11.8%	18.8%	17.1%	28.2%	32.6%	30.8%

2.まちづくり基礎調査・経年比較

まちづくり基礎調査結果・経年比較		H20	H21	H22	H23	H24
標本数 2,000	回答数	1,040	985	964	1,010	948
	回収率	52.0%	49.3%	48.2%	50.5%	47.4%
		H20	H21	H22	H23	H24
問1 健康で充実した生活を送っているか	はい	77.7%	77.1%	79.1%	79.2%	79.4%
	いいえ	19.9%	21.5%	19.4%	19.0%	19.2%
問2 健康のために続けていることがあるか	はい	60.2%	58.7%	61.2%	60.3%	58.8%
	いいえ	38.1%	40.3%	36.8%	37.6%	39.9%
問3 運動やスポーツを続けているか	はい	32.0%	31.1%	32.3%	32.4%	31.6%
	いいえ	66.3%	68.1%	66.4%	65.9%	67.3%
問4 何らかの学習を続けているか	はい	21.9%	21.8%	23.4%	23.1%	24.1%
	いいえ	76.9%	77.1%	74.9%	75.3%	74.9%
問5 日ごろエコ活動に取り組んでいるか	はい	81.7%	82.4%	72.7%	78.3%	77.6%
	いいえ	16.7%	16.9%	25.5%	20.4%	21.3%
問6 住宅用火災報知器が設置されているか	はい		27.7%	40.0%	56.1%	55.2%
	いいえ		71.7%	58.8%	42.1%	43.5%
問7 昨年中に市営温泉を利用したか	はい		39.9%	37.6%	38.5%	39.1%
	いいえ		59.6%	62.0%	60.2%	60.3%
問8 市内の公園を利用するか	はい		35.9%	37.7%	38.6%	40.8%
	いいえ		63.2%	61.6%	59.7%	58.2%
問9 市民活動に参加しているか	はい		47.3%	50.2%	49.2%	53.7%
	いいえ		52.0%	48.9%	49.2%	45.5%
問10 文化遺産や地域の文化や伝統芸能を見たり触れたりしたことがあるか	はい	43.9%	49.2%	47.9%	47.4%	50.4%
	いいえ	43.0%	35.3%	36.9%	36.2%	34.0%
	よくわからない	11.7%	14.8%	14.4%	15.0%	15.6%
問11 窓口サービスが充実し、便利になったと思うか <small>注) 選択肢がH20、H21は5択</small>	思う意向	注) 38.3%	注) 42.6%	37.5%	38.4%	38.8%
	どちらとも言えない	32.7%	32.5%	24.4%	26.1%	27.0%
	思わない意向	26.2%	22.9%	19.3%	17.4%	15.8%
問12 日曜日に本庁で窓口サービスを受けられることを知っているか	知っている	47.9%	52.6%	55.3%	54.6%	57.2%
	知らない	50.6%	46.7%	44.1%	44.1%	41.9%
問13 セブンイレブンで証明証を取得できることを知っているか <small>注) H20、H21「休日に図書館の自動交付機で証明証を取得できることを知っているか」</small>	知っている	注) 29.7%	注) 39.0%	55.7%	49.5%	50.2%
	知らない	68.7%	60.2%	43.7%	49.2%	49.1%
問14 市役所職員の住民対応は適切だと思うか <small>注) 選択肢がH20、H21は5択</small>	思う意向	注) 45.5%	注) 47.8%	45.6%	45.7%	45.8%
	どちらとも言えない	30.5%	30.7%	26.0%	23.5%	22.8%
	思わない意向	22.1%	19.9%	16.2%	15.4%	15.7%
問15 広報ふえふきを読んでいるか	毎月読んでいる	46.7%	46.6%	50.9%	50.9%	51.4%
	ときどき読んでいる	39.1%	38.8%	33.5%	33.3%	32.3%
	ほとんど読んでいない	6.5%	7.7%	9.3%	9.0%	10.1%
	読んだことがない	5.3%	6.0%	5.2%	5.4%	5.1%
問16 市役所のホームページを見ているか	いつも見ている	4.1%	3.2%	3.6%	4.2%	3.2%
	ときどき見ている	15.5%	17.7%	17.7%	16.4%	19.7%
	ほとんど見ていない	20.1%	20.8%	18.8%	24.0%	22.5%
	見たことがない	57.6%	56.6%	58.4%	53.5%	53.4%
問17 市役所の情報が十分に伝えられていると思うか <small>注) 選択肢がH20、H21は5択</small>	思う意向	注) 32.2%	注) 32.8%	26.0%	25.6%	28.3%
	どちらとも言えない	27.8%	32.6%	27.0%	27.0%	25.1%
	思わない意向	36.9%	33.0%	31.9%	29.3%	29.4%
問18 市(長)に対して意見を言う機会が用意されているか <small>注) 選択肢がH21は5択</small>	思う意向		注) 21.1%	16.5%	15.2%	18.8%
	どちらとも言えない		28.7%	17.1%	16.8%	17.3%
	思わない意向		48.0%	48.3%	45.8%	38.9%
問19 社会全体でみた場合、男女の地位は平等に扱われているか	思う意向	38.1%	39.1%	36.6%	34.3%	30.9%
	どちらとも言えない	25.0%	26.9%	28.8%	22.8%	23.2%
	思わない意向	31.3%	27.5%	24.2%	36.1%	39.6%
問20 年をとったり病気になっても、安定した暮らしが送れるか	思う意向	16.3%	18.5%	18.0%	16.4%	14.3%
	どちらとも言えない	19.7%	25.4%	20.1%	20.7%	17.8%
	思わない意向	57.0%	51.9%	56.9%	58.1%	62.8%
問21 年金保険・健康保険・介護保険を理解しているか	理解している意向			58.1%	57.1%	55.7%
	どちらとも言えない			10.7%	11.3%	10.8%
	理解していない意向			26.4%	25.9%	28.8%

2.まちづくり基礎調査・経年比較

まちづくり基礎調査結果・経年比較		H20	H21	H22	H23	H24	
問22	ハンディキャップのある方が住みやすい社会か	思う意向			12.6%	14.4%	13.1%
		どちらとも言えない			26.0%	24.0%	21.9%
		思わない意向			52.0%	51.2%	54.5%
		よくわからない			7.7%	8.9%	10.5%
問23	安心して子供を産み育てる環境が整っているか	思う意向	25.0%	25.5%	23.9%	24.3%	28.9%
		どちらとも言えない	23.2%	26.1%	24.1%	27.2%	23.7%
		思わない意向	30.0%	30.5%	31.7%	28.1%	26.6%
		よくわからない	17.9%	17.2%	17.7%	17.5%	20.8%
問24	鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいか	思う意向	19.9%	18.7%	18.1%	15.8%	12.5%
		どちらとも言えない	10.6%	8.9%	10.2%	14.2%	12.3%
		思わない意向	63.5%	67.2%	66.3%	63.3%	68.5%
		よくわからない					
問25	幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできるか	思う意向	54.3%	49.5%	45.8%	45.5%	44.3%
		どちらとも言えない	15.3%	13.7%	16.3%	18.7%	16.2%
		思わない意向	26.3%	32.5%	32.8%	29.8%	33.2%
		よくわからない					
問26	生活用の道路や水路が整備されているか	思う意向	55.7%	53.5%	50.4%	48.7%	47.1%
		どちらとも言えない	13.8%	12.9%	14.6%	16.4%	14.7%
		思わない意向	24.1%	29.9%	29.8%	28.4%	30.6%
		よくわからない					
問27	市街地は都市の魅力が高まっているか	思う意向		22.4%	20.9%	17.6%	19.7%
		どちらとも言えない		22.0%	19.5%	24.1%	26.1%
		思わない意向		49.9%	54.1%	50.2%	46.8%
		よくわからない					
問28	消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができるか	思う意向	45.2%	53.4%	48.3%	50.6%	47.5%
		どちらとも言えない	18.8%	19.5%	22.3%	20.3%	21.9%
		思わない意向	25.3%	20.5%	22.0%	20.4%	19.7%
		よくわからない					
問29	花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができるか	思う意向	68.0%	70.7%	68.3%	69.7%	73.4%
		どちらとも言えない	11.8%	11.0%	13.7%	11.9%	11.7%
		思わない意向	16.5%	16.1%	14.5%	13.7%	10.9%
		よくわからない					
問30	公害や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができるか	思う意向	49.5%	49.3%	47.2%	48.8%	49.4%
		どちらとも言えない	17.8%	20.0%	18.9%	19.0%	17.9%
		思わない意向	28.2%	27.9%	30.3%	27.2%	26.8%
		よくわからない					
問31	市民活動や自治会活動が活発と思うか	思う意向		32.1%	30.3%	31.0%	30.8%
		どちらとも言えない		30.6%	28.9%	27.4%	30.8%
		思わない意向		18.9%	21.8%	19.8%	19.3%
		よくわからない		17.2%	17.4%	19.0%	19.1%
問32	自治基本条例について知っているか <small>注) 選</small>	知っている意向	<small>注)</small> 15.6%	8.3%	<small>注)</small> 8.0%	8.7%	7.4%
		知らない意向	78.1%	83.0%	78.9%	89.8%	91.2%
問32	自治基本条例について知っているか(協働を知っている市民)	知っている		40.7%	48.5%	58.4%	55.6%
		知らない		59.3%	39.4%	41.6%	42.4%
問33	市民と行政の協働について知っているか	知っている		17.5%	10.3%	12.4%	10.4%
		知らない		79.2%	87.9%	85.7%	88.0%
問34	男女共同参画推進条例の制定を知っているか	知っている				25.7%	24.8%
		知らない				72.3%	73.8%